

全国銀行学術研究振興財団 助成一覧（2021年度）

◇助成合計〔35件：2,495万円〕

(1) 研究活動に対する助成〔32件：2,165万円〕

① 経済分野〔20件：1,450万円〕

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2101	浅井学	創価大学経済学部教授	リンク型多変量自己回帰モデル	45万円	
2102	泉隆一朗	ウェズリアン大学経済学部助教授	自己実現的銀行危機の発生確率・規模の内生化と最適銀行規制の理論分析	125万円	Yang Li 南開大学金融学院助教
2103	一上響	慶應義塾大学経済学部教授	TCFD への賛同が株価に与えた影響	85万円	
2104	井上智夫	成蹊大学経済学部教授	人流の急減がマクロ経済活動に与える影響の定量分析	55万円	沖本竜義 オーストラリア国立大学クロフォード公共政策大学院准教授
2105	永廣顕	甲南大学経済学部教授	戦後日本の国債政策の出発点：戦後初の長期国債発行に関する歴史実証研究	35万円	
2106	大野裕之	東洋大学経済学部教授	金融教育・金融リテラシーと資産選択・資産形成：計量経済学的接近	55万円	
2107	角谷快彦	広島大学大学院人間社会科学研究所経済学プログラム教授	個人の金融リテラシーの高さが特殊詐欺被害リスクを軽減する可能性に関する分析	60万円	Mostafa Saidu Rahim Khan 広島大学大学院人間社会科学研究所経済学プログラム研究員

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2108	河合啓一	University of New South Wales School of Economics Associate Professor	日本の株式投資型クラウドファンディング マーケットの整備に関する研究	130 万円	松下旦 東京大学経済学研究科博士課程 黒田敏史 東京経済大学経済学部准教授
2109	佐藤愛	Khon Kaen University Faculty of Business Administration and Accountancy Associate Professor	銀行のリスク・テイキングが企業のリス ク・テイキングに与える影響	105 万円	Chaiporn Vithessonthi Sunway University Business School Professor of Finance
2110	式見雅代	長崎大学経済学 部教授	コロナ禍における銀行貸出に関する実証 分析	70 万円	
2111	竹井郁夫	Asia School of Business in collaboration with MIT Sloan Assistant Professor of Finance	本邦の非上場企業の異質性とダイナミク スに関する研究	65 万円	Kuan Liu University of Arkansas Sam M. Walton College of Business Assistant Professor

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2112	辻峰男	大阪府立大学大学院経済学研究科教授	暗号資産の貨幣性に関する会計学的研究	55万円	
2113	寺西勇生	慶應義塾大学商学部教授	サーチ理論による新価格モデル構築：大規模マイクロデータでの観察事実の取り込み	85万円	
2114	永野護	成蹊大学経済学部教授	新興国の宗教・民族人口構成がもたらす金融包摂への影響の研究	60万円	Mohamed Hisham Hanifa マラヤ大学ビジネス会計学部上級助教授
2115	長山浩章	京都大学大学院総合生存学館（思修館）教授	再生可能エネルギーの持続的大量導入のための比較政策研究	60万円	
2116	藤森裕美	東京農業大学国際食料情報学部食料環境経済学科学准教授	リアルオプション価値の権原賦存効果によるコースの定理の効率性に関する考察：倒産企業概要データベースを用いた統計的分析の結果から	35万円	
2117	牧大樹	同志社大学商学部教授	取引量が実現ボラティリティに与える非対称効果	45万円	
2118	丸山博之	東京都立産業技術大学院大学産業技術研究科特任助教	証券市場におけるティックサイズ変更による流動性への影響分析	95万円	細田貴明 東京都立産業技術大学院大学産業技術研究科准教授
2119	柳瀬典由	慶應義塾大学商学部教授	事業拠点の地理的分散が企業成果・企業価値に与える影響：大震災を自然実験とする上場企業を対象とした実証分析	125万円	山崎尚志 神戸大学大学院経営学研究科教授 神谷信一 ナンヤン工科大学ナンヤン・ビジネススクール准教授

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2120	山本周吾	立教大学経済学部准教授	新型コロナ危機の緊急経済対策による「生活娯楽関連サービス」への影響に関する調査	60万円	

② 法律分野 [12件：715万円]

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2121	安達巧	県立広島大学大学院経営管理研究科（専門職大学院）教授	金融商品取引法監査制度における会計監査人の不正会計防止義務及び責任に関する研究	60万円	
2122	新井剛	早稲田大学商学大学院教授	不動産賃借人の個人保証人の責任に関する再検討	45万円	
2123	飯塚徹	松本大学松商短期大学部経営情報学科教授	銀行の破綻処理法制の考察	35万円	
2124	伊藤隆史	常葉大学法学部法律学科教授	標準必須特許権者による異業種への権利行使と競争法	45万円	
2125	王学士	高岡法科大学法学部専任講師	コーポレート・ガバナンスの多様性と契約自由の原則	50万円	
2126	香川崇	富山大学経済学部教授	新時効法における時効完成猶予・更新の客観的範囲	50万円	
2127	酒井春花	常葉大学経営学部助教	暗号資産と譲渡所得課税に対する再考察	45万円	

助成コード	研究者名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2128	高橋里枝	武蔵野大学経営学部会計ガバナンス学科准教授	租税に関する情報交換制度および義務的開示制度とデータ保護の関係に関する研究	75万円	
2129	瀧久範	関西学院大学法学部教授	英国における“good consideration”の現代的意義：振込受領者保護の観点から	85万円	
2130	西内康人	京都大学法学部准教授	共同不法行為の法と経済学	75万円	
2131	坂東洋行	名古屋学院大学法学部教授	資金調達の円滑化を促す金融商品のリテール顧客向け販売・勧誘の区分について	65万円	
2132	藤澤尚江	筑波大学ビジネスサイエンス系准教授	債権譲渡準拠法とEU法の新展開	85万円	

(2) 研究成果の刊行に対する助成 [3件：330万円]

① 経済分野 [3件：330万円]

助成コード	研究者名	申込時所属	書籍名	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2133	王東明	大阪市立大学商学部経営学研究科准教授	『中国株式市場の形成と発展（1978-2020）：「移行経済型市場」と国際的インパクトを中心に』（関西学院大学出版会、2022年）	125万円	

助成コード	研究者名	申込時所属	書籍名	助成金額	共同研究者名・申込時所属（順不同）
2134	川本真哉	南山大学経済学部教授	『日本のマネジメント・バイアウト：機能と成果の実証分析』（有斐閣、2022年）	120万円	
2135	三谷宗一郎	甲南大学法学部法学科准教授	『戦後日本の医療保険制度改革：改革論議の記録・継承・消失』（有斐閣、2022年）	85万円	

② 法律分野
該当なし

以上